



沖縄発『日本一早い桜の花』を小松空港に展示

～琉球寒緋桜が沖縄・本部町より到着します～

2015 年 1 月 14 日

JGN-NGO/14030

JAL グループは 2015 年 1 月 17 日より、日本の桜前線のスタート地点としてしられる本部町(もとぶちょう)の琉球寒緋桜(りゅうきゅうかんひざくら)の切り花を小松空港の JAL カウンター前および JAL ラウンジにて展示します。

この桜の切り花は、沖縄本島北部に位置する本部町で毎年行われている「本部八重岳(もとぶやえだけ)桜まつり」の開催にあたり、同町観光協会のご厚意で、毎年 JAL グループにご寄贈いただいています。今年も、日本トランスオーシャン航空(JTA)の直行便で結ばれている沖縄より、日本一早い春の便りとして到着します。多くの皆さまに沖縄の桜を知っていただくとともに、一足早い春をお客さまに感じていただけます。

これからも多くのお客さまに沖縄を知っていただき、JTA の小松=沖縄便をご利用いただけるよう、新たな挑戦を続けてまいります。

【概要】

1. 展示期間 2015 年 1 月 17 日(土)より
(見ごろが終わり次第、終了いたします。)
2. 展示場所 小松空港 JAL カウンター前、小松空港 JAL ラウンジ



※写真は琉球寒緋桜のイメージです。

<補足>

- 「琉球寒緋桜」は中国南部・台湾などに分布していますが、沖縄では冬も温暖なため、平地に比べて早く寒くなる北部の山頂から咲き始め、「桜前線」は本土とは逆に南下します。
- 本年 1 月 17 日から 5 月上旬まで沖縄県内各地で行われる「沖縄花のカーニバル 2015」の関連行事のひとつ「本部八重岳(もとぶやえだけ)桜まつり」は沖縄本島北部に位置する本部町の八重岳(海拔 453m)山頂にある「八重岳桜の森公園」で開催され、今年で 37 回目を迎えます。

以上